

「生命の歴史をさぐる」 鳥居松小学校では、毎年「いのちの学習」をしています。6年生では、生命の進化の歴史と母の子宮内で胎児が過ごす 10 か月の成長について学習しました。6年間の総まとめの学習をし、子どもたちが真剣に「いのち」について考えて書いた授業の感想を、一部ですが紹介します。

38 億年の生命の進化の歴史をおなかの中の胎児が 10 か月で表しているようで、すごいと思った。すべての動物に同じいのちがあるので、いのち一つ一つが大切だなと思った。今生きている時間を大切にしたい。(H さん)

人間(胎児)は最初、魚や動物と同じような形をしていて、そこからどんどん成長して、人間の姿になっていることに驚いた。私も生まれる前は、小さかったのに、今は本当によく成長したんだなと実感した。(K さん)

わたしがお母さんになったとき、自分の子どもに「いのちの大切さ、いのちの尊さ」を教える「いのちは大切なんだ」ということを知ってもらいたいなと思った。そして、自分を産んでくれたお母さん、お父さんにも感謝しようと思った。(M さん)

自分がいやで、「消えたい」と思ったことが何度もあるけれど、今日この授業を受けて、自分(人間)がどれだけ長い年月をかけて生まれたのかを知って、「自分って幸せだな」と思った。これからはどんなに自分がいやになっても、自分のいのちを大切にしたいと思った。(H さん)

この世に生まれてくるだけで、すごいんだなと思った。(M さん)

今、皆と一緒にいるのは、当たり前のようにだけれど、すごいことなんだなと思った。皆に出会えたことはすごい奇跡だと思って、中学に行っても大人になっても皆のことは忘れずに感謝して過ごしていきたい。産んでくれたお母さん、お父さんにも感謝したい。私はこの先も、生きるという大切さを忘れずに、いろいろな人と出会っていきたい。(N さん)

ぼくたちのいのちの大切さがこの授業でよくわかった。(T さん)

人間ってすごいなあと感じた。(T さん)



どんなにいやなことがあっても、このいのちを大切にしたい。(H さん)

いのちをもっと大切にしたいと思った。こんな大事ないのちなのに、どうして殺人をする人がいるんだろうと思った。大人ももう一回いのちの大切さを知った方がいいと思った。(O さん)

今までは何気なく友達としゃべってきたけれど、その友達との出会いは、すごい低い確率なんだと思いき、少し感動した。そんな奇跡のような出会いをいじめやけんかで無駄にしてはいけないと思うので、これからは友達を大切にしていきたい。家族や親せきなども大切にしたい。(I さん)

人が生まれて他の人とめぐり会うことやすれ違ふことは簡単だと思っていたけれど、家族や友達とめぐり会って話したり遊んだりすることは奇跡みたいなことなんだなと思った。これからは人との出会いを大切にしたい。(N さん)

人と進化の歴史は関係があることを知った。胎児がたつた 10 か月で進化の歴史を一通り行っていることに驚き、赤ちゃんってすごいなと思った。あともう少しで卒業してしまうけれど、この星、そして自分の誕生に感謝して生き、自分のいのちを大切にしていこうと思う。中学校でもだれかと出会うことを大切にしたい。(I さん)

(胎児のときと違って)今は自分でしか栄養をたくわえられないから、好き嫌いをしなくてよく寝てよく食べ成長していきたい。寿命は 80 年くらいあるので、いのちを大切に生きていきたい。(O さん)

ぼくたちは今、生物の最先端にいる。世界では技術が発展し宇宙にも生活を広げようとしている。

しかし、戦争をしてせつかく生まれてきたいのちをまだ生きていける体を投げ出したりしている。とても悲しいことだ。いのちだけは失ってはいけないものだと思った。(T さん)



たった10か月でいのちができて生まれてくるなんてすごいなあと感じた。このクラスみんなや学校の人々と出会えたのも奇跡なんだなあと思って、卒業までの時間を大切にしようと思った。(Iさん)

地球の歴史を知ると、人類の歴史は短いと思った。(Kさん)



人のいのちのことだけでなく、人が誕生するまでに誕生してきた動物たちのいのちのこともたくさん知ることができた。これからの人生も大切にしていきたい。(Kさん)

いのちの大切さや今ここにいることが幸せということが今日の授業でわかった。(Iさん)

いのちは大切にしなければいけないと改めて思った。動物が生まれる前と、胎児がとても似ていてびっくりした。(Mさん)

わたしたちはすごい確率で生まれてきている。わたしたちが今、生きていられるのもいろいろな人たちが関わっていると思うので、その人たちに感謝しなくては…と思った。生きてるのはとても幸せなことだとわかった。つらいことや悲しいこともあるかもしれないけれど、生まれてよかったとみんな思っていると思う。(Sさん)

生命はたくさん進化しているんだなと思った。その中でも人間が一番進化していることに驚いた。自分もこんなふうに生まれてきたんだなと思うと、おもしろかった。卵子と精子はどうやってできるのかが不思議だった。これからもいのちを大切にしていきたい。

みんなで人間の赤ちゃんを探す(受精後2週間の胎児)のがとても楽しかったです。まだまだ知らないことがたくさんあるので知りたいです。(Tさん)

70億人いるこの地球上で、日本のこの地に生まれてこのクラスの人たちと勉強できるなんてすごいと思う。これからは人との関わりを今まで以上に大切にしたいのちも大切にしていきたいなと思った。(Mさん)

今日の授業を聞いて、ぼくは、いのちの誕生についてもっと知りたくなった。(Iさん)

ぼくが生まれてくる以前のことを考えたことはなかったから、進化の歴史について、お母さんのおなかにいるとき、こんなふうだったということがわかり、とても驚いたと同時にすごいと思った。人間が今住んでいる地球に何十億年も前から生物がいたなんてとても驚いた。(Sさん)

この鳥居松小学校という場所で、みんなで笑いながら授業を受けられることは、本当に奇跡のようなことだなと思った。(Iさん)

人間が誕生したのは本当に最近で、生物の進化ってすごいなあと思った。(Iさん)

地球が誕生してから、原生動物、魚類、両性類、は虫類、ほ乳類、人間と少しずつ姿が変わっていくのが「すごいなあ」と思った。特に驚いたところは、人間の赤ちゃんがおなかの中にいるときは、進化の歴史をたどるように成長しているところだ。今一緒に勉強できている人たちと出会えたのは、奇跡だ、すごい、と思った。(Tさん)

一つの細胞(受精卵)から、人間は生まれてきたなんて、神秘的だなあと思った。

こんなに長い歴史といのちが関係していたなんて知らなかったの、すごくびっくりした。ぐうぜん、お父さんとお母さんが出会ってわたしが生まれてきたことやぐうぜんがたくさん重なって今ここで勉強できていることが本当にすごいと思った。(Kさん)



2時間の授業の中で、いのちについて、これからの生き方について真剣に考えることができましたね。あなたたち一人一人には、素晴らしい心が育っています。感想を読み、感動しました。

卒業後も、自分のいのち、友だちのいのちを大切に、友だちと高め合い、学び合い、希望をもって中学校生活を送ってください。みなさんの心身の成長を心から期待します！